
優しい雨

望月唯

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

優しい雨

【Nコード】

N1894D

【作者名】

望月唯

【あらすじ】

思っていることを書きました 自分のことばかり書いてうざいかもしれませんが。よければ一読してみてください。。

物語みたいに。

こんなにきらきらしたこと。

いつか消えてなくなる。

こんな素敵なこと。どんな思いをした。こんな事があった。例えば、いつも泣き出しそうでした。最後まで言えなかったこと。

弱音もいわない。悩みは自分で解決する。いままではそうしてきた。

でも誰かに話せば驚くほど解決することもあるんだって気づいた。

圧倒されそうな夜の闇。夜に降る雨は守られてる気がする。

自分と同じ想いをしている人。自分のこと解ってくれる人。絶対にいる。

あのこが羨ましい。

誰かを羨ましく思わないなんて無理。でも誰だって損してるところ

がある分得してるところがある。

私に何ができるんだろう。

人生は短い。永遠に生きるように夢を描き、今日死ぬかのように今を生きようって。これは誰の言葉？

思うように好きなように一緒にいたいと想える人と今を生きていきたい。

本当の自分はいらない。なりたい自分になればいい。

そうしたら自分のこときつと好きになれる。

すべてを信じることができる。

今より強い自分になれる。

傷ついたから、傷つけかえす力なんていない。

欲しいのは心からの強さ。

前に進む力。

人のことが信じられない。人のことがわからない。

それでも歩み寄ってみる。

いつも、いつもなにか頑張ろうと思って。

そしたら駄目で。

それでも頑張ろうと思ってまた駄目で。

大切なひとに大丈夫だから頑張れっていつてもらえたら頑張れるかも知れなくて。

どうして皆子供の気持ちをかくすの。

正直な心。素直な気持ち。

本当は苦手なくせに。

本当は無理して行くせに。

無理して笑わないで。

つらいとき無理して笑うほうが悲しいのに。

大人の形した子供ばかり。

子供の形した大人が言うのに。

意地悪なひとはいる。

でも優しいひとはいるよ。

私は虹みたいな優しさに貰ったもの返したい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1894d/>

優しい雨

2010年10月10日23時47分発行